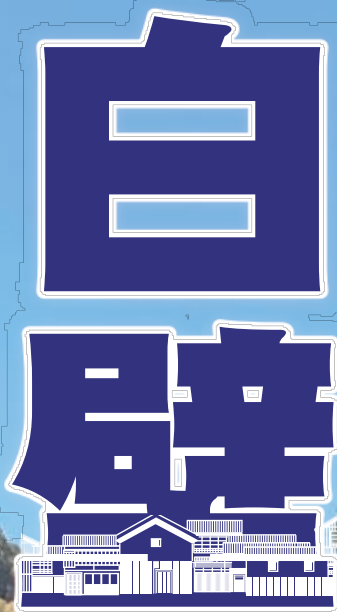


令和3年9月1日発行

倉吉市議会だより



6月定例会

この議会だよりでは、議員本人が執筆
(要約)したものを基に掲載しています。



今号の内容

市政に対する一般質問 2～7

議案に対する質疑 8～9

常任委員会 10～11

議案等の議決結果・
7月臨時会（議案等の議決結果） 12

飛び出せ！議場 13

お知らせ・9月定例会・
編集後記 14



くらまの

No. 18

倉吉市議会だより「白壁」では、表紙写真を
随時募集しています。
あなたの写真で表紙を飾りませんか。たくさ
んのご応募お待ちしております。





【市政に対する一般質問】

【一般質問とは？】

年4回の定例会で行うことができます。議員が、市の事務の執行状況や今後の方針などについての報告や説明を市長や執行機関の長に求め、適切な市政運営が行われているかを質すものです。倉吉市議会では、基本的に1人あたりの質問時間は25分です。

会派名	議員名	発言通告要旨	
こころ	大月 悦子	新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について	
		◎ 第12次倉吉市総合計画基本構想まちづくりの視点について	
		◎ 子どもの性暴力被害について(性暴力被害から子どもを守るために)	
	丸田 克孝	◎ コロナワクチンの接種状況と今後について	
		◎ 旧グリーンズコーレと旧山守小学校の再生、利活用について	
		◎ 共助交通の状況について	
		◎ 竹林整備について	
	藤井 隆弘	◎ 新型コロナワクチン接種について	
		◎ 安心安全なまちづくりについて	
		◎ 学校教育について	
			地域の活性化について
	大津 昌克	◎ 人口減少対策について	
		G I G Aスクールについて	
		◎ 自治体DXの取組みについて	
			コロナ予防接種について
	福谷 直美	◎ メガソーラーパーク倉吉ゴルフ倶楽部太陽光発電所について	
		◎ 倉吉市シルバー人材センターについて	
		◎ 市職員の資格取得について	
◎ 小・中学校の備品取得について			
◎ 公設保育園再編進捗状況について			
笠原 晶子	◎ 市のインターネットを活用した情報発信について		
	◎ ヤングケアラー支援について		
	◎ 生理の貧困について		
	◎ 生命(いのち)の安全教育について		
坂井 徹	◎ グリーンズコーレの現状と今後の対応について		
	◎ コロナ禍が及ぼした市民生活の現状について		
福井 康夫	◎ コロナワクチン接種について		
	◎ グリーンズコーレせきがねについて		
	◎ 市役所窓口業務改善について		
	◎ コロナ禍の健康寿命対策について		
	◎ 空き家・特定空き家対策について		

会派名	議員名	発言通告要旨	
公明党・グリーン共同	鳥羽 昌明	◎ 新型コロナウイルス感染症対策について	
		◎ 学校での「生まれ月格差」への対応について	
	山口 博敬	◎ 環境政策について	
		◎ 大坂弘道展について	
		◎ 歴史教育について	
		◎ 大原安綱を倉吉発信の目玉に	
			◎ 小学校再編の現状について
			◎ 農業政策について
	鳥飼 幹男	◎ 不登校児童生徒への支援について	
		◎ 倉吉版経営持続化支援事業について	
◎ 生活困窮者への支援について			
くらよし創生	米田 勝彦	◎ 公共交通について	
		◎ 紙とデジタルの教科書について	
			◎ コロナ禍後のまちづくりについて
	佐々木 敬敏	◎ 農業振興について	
◎ 不入岡川の整備について			
◎ 大谷、大谷茶屋線の整備について			
日本共産党	佐藤 博英	◎ 保育園の整備について	
		◎ コロナ関連について	
		◎ ヤングケアラーについて	
		◎ 中山間地対策について	
		◎ 第2庁舎窓口のあり方、改善点について	
		◎ 障がい者への支援について	

一般質問通告一覧表より

【通告とは？】

本会議で発言しようとする議員は、あらかじめ議長に対して質問する項目を明らかにするために、文書で通告を行います。この文書を「質問通告書」と言います。

なお、この通告一覧表は定例会開会日のおおむね2週間前に倉吉市ホームページに掲載されています。



◎印のついた質問は、次頁以降に記載しています。



市政の課題を洗い出し、 解決策を探る

令和3年6月第5回倉吉市議会定例会が、令和3年6月14日(月)から6月28日(月)まで開催されました。

会議録(質問・答弁など)は市立図書館でご覧になれます。

市議会会議録検索システムは、倉吉市ホームページからご利用できます。

※議員本人が執筆(要約)したものを基に掲載しています。
掲載は、質問順です(頁ごと、上から)。



おおつき えつこ
大月 悦子
Otsuki Etsuko



■第12次倉吉市総合計画基本構想
まちづくりの視点について
■子どもの性暴力被害について(性暴力被害から子どもを守るために)

問 これからの社会を担う若者によるまちづくり、行政との関わりについて

答 若者がまちづくりに参加すること、継続的に取り組むことは大切。今後コミュニティセンター化に伴い、地域づくり支援課の職員から地区ごとに担当を決め、これまで以上に地域活動を支援し、住民主体のまちづくりを推進したい。

問 子どもの性暴力被害(性暴力被害から子どもを守るために)に対して保護者への働きかけは

答 PTA連合会と連携して「いのちの教育」に関わる研修の働きかけは今年度でもできる。新しい視点で保護者向けの研修も必要と考えている。

まるた かつたか
丸田 克孝
Maruta Katsutaka



■コロナワクチンの接種状況と今後について
■旧グリーンスコールと旧山守小学校の再生
■竹林整備について

問 現在の状況と今後の進め方について

答 集団接種も含めてトラブルなく進んでいる。65歳未満の人の優先順位は、国・県の示す順位で進める。12歳以下の接種については、教育委員会とも検討する。国からのワクチン供給が予定通りに進むようお願いしている。

問 市はどこまで対応するのか

答 グリーンスコールについては県外の3社から意見をうかがった。今後、検討委員会で検討していく。
旧山守小学校は従来通りの形で公募している。

問 竹パウダー製造機やチップを貸出用として整備してはどうか

答 ニーズがどれだけあるのか調査してみたい。



■ 新型コロナウイルス接種について ■ 学校教育について



ふじい たかひろ
藤井 隆弘
Fujii Takahiro



問 学校、幼稚園・保育園職員、児童福祉施設職員等もワクチン優先接種の必要があると考えるがどうか。また、12歳から15歳までの接種はどうなるのか

答 優先的な接種が必要だと考える。65歳未満の接種とは別建てで接種を予定する。12歳から16歳未満の接種は、文部科学省の方針を受け、教育委員会と相談して対応していきたい。

問 eラーニング※教材「すらら」の費用は半分が保護者負担ということだが、どうしてか

答 教材という考えなので、保護者負担としている。状況を見ながら来年度に向けては考えていきたい。

※eラーニングとは、インターネットを利用した学習形態のこと。

■ 人口減少対策について



おおつ まさかつ
大津 昌克
Otsu Masakatsu



問 人口減少対策には子育て世代の移住・定住が大事である。そのためには子育てに対する支援が必要と思う。倉吉は子育て支援施策がほかの自治体に比べ見劣りするがどうか

答 確かに給付金的性格を持つものについてはそうかもしれない。自治体規模が違うので、財政負担等が違い、そういった現象が起こる。一方で中心市の責任として、企業誘致等は倉吉の財政負担となっている。そうはいつでも格差が出るのは望ましくないので、周辺町あるいは四市の状況も踏まえつつ、どういった取り組みができるのか十分検討していきたい。

■ メガソーラー倉吉ゴルフ倶楽部太陽発電所について ■ 倉吉市シルバー人材センターについて ■ 公設保育園再編進捗状況について



ふくたに なおみ
福谷 直美
Fukutani Naomi



問 協定書に県の関与がないが
答 事業者と倉吉市で締結した。また、協定書には県が入っていないが、県はワーキンググループの中で協議に入っている。

問 現状と課題をどのように認識しているか

答 経営が非常に厳しいと認識している。シルバー人材センターと相談し、できる支援を考えた。

問 社区内の建設地についてのその後は

答 結論を出さないといけない時期だと思う。手続きを踏み、他の候補地を探すことも含めて、方向付けをしていきたい。





■市のインターネットを活用した情報発信について
 ■生命(いのち)の安全教育について

問 情報発信チェック体制の強化を

答 指摘内容についてはよく共有し、役割分担しながら情報が届くように改善を図っていききたい。



しゅくはら しょうこ
竺原 晶子
Jikuhara Shoko

新

問 学校代表URLをスマートフォン対応に変更を

答 よりわかりやすい情報発信に工夫していききたい。

問 司法面接※へつなぐための聴く研修を各校で全教員が受講を

答 米子市内の先行的な事例の様子をうかがい、勉強してみたい。どういう風に取り組めるかも一度よく検討し、可能であれば先生全員にこのポイントだけでも指導ができるように計画したい。

※司法面接とは、虐待などの被害に遭ったり、犯罪を目撃するなどした子どもから、子どもの精神的負担を軽くし、極力少ない回数で正確な情報をより多く聞き取るための面接手法のこと。

■グリーンスコアの現状と今後の対応について

問 旧グリーンスコアの再生について

答 再生プラン検討会議の取りまとめ案の提案を待つ市長としての判断を下し、議会へ相談をかけ、予算も含めて9月定例会へ上程したい。



さかい とおる
坂井 徹
Sakai Toru

新



旧グリーンスコアせきがね建物外観

■コロナワクチン接種について
 ■市役所窓口業務改善について
 ■空き家・特定空き家対策について

問 交通弱者などへの支援は

答 家族や地域、共助交通の手助けと、寝たきりの人には訪問診療などで個別に対応する。

問 接種予約代行支援は

答 予約代行は地区民生委員や、4月から地域ごとに共助の体制を図っている。

問 教育功労の叙位と叙勲について

答 死亡叙勲該当者の把握と申請は、死亡日から14日以内に県教育委員会へ提出となっており、把握に遺漏がない形を研究する。

新

ふくい やすお
福井 康夫
Fukui Yasuo



問 空き家周辺の雑草・雑木の放置解消について、自治公民館で取り組む支援策の創設は

答 現段階では個人の私有地であり、制度としては困難。

【会派名】<くらしよし 新>新政会 <公>公明党・グリーン共同 <創>くらし創生 <日>日本共産党 <無>無所属



■新型コロナウイルス感染症対策について

問 もったいないバンクの登録件数は。キャンセル数が増えた場合の対応は考えているか

答 これまで31件の登録があったが、キャンセル枠に全て対応し、現在0件。このため、新たなキャンセル待ちリストを作成し、その中には保育関係者の登録も進めていきたい。

問 事業者支援について、より実態に応じた内容とすべきではないか

答 現在の支援制度は、売り上げが50%以上落ちて廃業を検討し始める可能性が高い業種への追加支援が最優先と考慮して設計をした。今後も必要な予算についてはしっかりと対応していきたい。現状を踏まえた制度化の努力をしていきたい。

公

とば まさあき
鳥羽 昌明
Toba Masaaki



■小学校再編の現状について ■農業政策について

問 小学校適正配置の現状は

答 少しずつであるが各対象校区でようやく動きが出てきたように感じている。具体的な検討については児童生徒の保護者の声を重視し、地域住民の理解と協力を得られるよう、丁寧な議論を行っていきたい。

問 米の需給均衡と消費拡大対策について

答 田植えがほぼ終わり、主食用として植えた水稻を飼料用などに用途変更する動きが今後の鍵となり、支援したい。米の消費拡大に向けては、市報でのPRの特集や「今日はご飯の日」として、ご飯を推奨、倉吉産米を使用する店を紹介するなど、できることは積極的に行いたい。

公

やまくち ひろたか
山口 博敬
Yamaguchi Hiroataka



■倉吉版経営持続化支援事業について ■生活困窮者への支援について

問 倉吉版経営持続化支援事業は、申請率が31%と低い。その要因は「売上高50%以上減少」という要件のハードルが高い。売上高30%以上減少を加え、要件の緩和を図るべきだ

答 市内の経済状況を判断し、検討してみたい。

問 災害備蓄品がコロナ禍にあって有効活用されていない。生活困窮者への支援につなげてはどうか

答 賞味期限のあるものは廃棄を少なくして社会福祉協議会に提供するなど検討する。

問 生理用品や紙おむつ等、市民からの寄付を受け付ける体制を整備しては

答 生活困窮者だけでなく、福祉施設等への無償配布を含めて社会福祉協議会と協力して進めたい。

公

とりかい みきお
鳥飼 幹男
Torikai Mikio



■公共交通について

■紙とデジタルの教科書について

■コロナ禍後のまちづくりについて

問 空の回送バスが走っている。乗客が乗る路線バスにして沿線のまちづくりをしては

答 会社としても乗ってほしいが、利用が見込めないのでもなく回送している。

問 小学生には紙の教科書が基礎学力や健康面でよいのでは

答 低学年では紙の教科書を中心にしたいと考えている。

問 都会から地方へ人の動きが始まる。倉吉の魅力を探し出すためにAI（人工知能）を導入しては

答 AIを導入することは、今後の行政業務にとって必要があるテーマの一つと考える。



よねだ かつひこ
米田 勝彦
Yoneda Katsuhiko

創

■不入岡川の整備について

問 不入岡川の整備の今後の予定はどうなっているか

答 現在、令和2年度予算で120mの整備が行われている。引き続き令和3年度予算で約100mの整備が行われる予定。今年度、杜小学校付近から上流部の測量設計に着手すると聞いている。

問 下流の整備も必要では

答 和田、不入岡市内の水路は板柵土留で整備されているが、20年程度経過していて板柵の腐食している部分をかごマツトで修繕している。今後も引き続き修繕が実施されるよう県に対し要望を行っていく。



ささき たかとし
佐々木 敬敏
Sasaki Takatoshi

創

■コロナ関連について

■ヤングケアラーについて

■中山間地対策について

■障がい者への支援について

問 生理用品の無料配布場所は、役所関係でなく、学校トイレや保健室にすべき

答 やり方を今後よく検討していく。

問 ヤングケアラーは中高生だけで120人もいる計算になる。早急に実態調査を

答 県と連携し、調査の仕方を慎重に検討する。

問 中山間地の小規模水道への支援拡充と携帯電話不感地域対策をすべき

答 まず実態調査をする。

問 障がい者の小規模作業所は仕事量が大幅に減っている。仕事や通勤費、昼食代も含めて支援すべき

答 どういう支援ができるか考えたい。



さとう ひろひで
佐藤 博英
Sato Hirohide

日





【議案に対する質疑】

執行部から提出された議案に対し、各議員が質疑を行いました。

※自らが所属する常任委員会の所管事項については、本会議での質疑は原則控えることとなっています。



議員名	通告	担当部局
佐藤 博英	R03 一般補正 電算業務	生活産業部
	R03 一般補正 戸籍住民登録事務	生活産業部
	R03 一般補正 教育総務	教育委員会
鳥飼 幹男	R03 一般補正 経営持続化支援事業	生活産業部
米田 勝彦	R03 一般補正 博物館感染症対策事業	教育委員会
佐々木 敬敏	R03 一般補正 がんばる地域プラン事業	生活産業部
	R03 一般補正 スマート農業社会実装促進事業	生活産業部
	R03 一般補正 農業収入保険加入促進緊急支援事業	生活産業部
坂井 徹	R03 一般補正 教育総務	教育委員会
鳥羽 昌明	R03 一般補正 経営持続化支援事業	生活産業部
	R03 一般補正 観光誘客促進支援事業	生活産業部
	R03 一般補正 中心市街地活性化推進事業	生活産業部
福井 康夫	R03 一般補正 電算業務	生活産業部
	R03 一般補正 戸籍住民登録事務	生活産業部
	R03 一般補正 農業収入保険加入促進緊急支援事業	生活産業部
	R03 一般補正 教育総務	教育委員会
大月 悦子	R03 一般補正 倉吉未来中心周辺環境整備事業	総務部
福谷 直美	R03 一般補正 企画政策推進	総務部
	R03 一般補正 倉吉未来中心周辺環境整備事業	総務部
竺原 晶子	R03 一般補正 電算業務	生活産業部
	R03 一般補正 戸籍住民登録事務	生活産業部
山口 博敬	R03 一般補正 資料館感染症対策事業	教育委員会
	R03 一般補正 博物館維持管理	教育委員会
大津 昌克	R03 一般補正 GIGAスクール構想加速事業	教育委員会
	R03 一般補正 小学校運営(総務)	教育委員会
	R03 一般補正 中学校運営(総務)	教育委員会
	R03 一般補正 博物館維持管理	教育委員会

R03 一般補正 … 議案第48号 令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第3号)

主な質疑・答弁

倉吉未来中心周辺環境整備事業

補正前	0円
補正額	397万円

― 県立美術館、倉吉パークスクエア内各施設、大御堂廃寺跡が有機的で一体的な利用がなされるよう、現在のリス舎及び集いの広場周辺の再整備を行うための基本計画を策定する。

Qリス舎とその周辺をどうするのかの意見募集で出されたアイデアや意見の整理、出した人への通知について問う

APFI事業者、県立美術館整備推進調査特別委員会、倉吉青年会議所・倉吉商工会議所青年部・県中部中小企業青年会、アイデア募集ボックス等からリス舎及び周辺整備の意見をいただき、庁内に設置した整備検討プロジェクトチームで整理する。これらの関係者や美術館整備局には説明し、理解いただいている。

Q意見応募した人が11人あるが、市民にプロセスをどのように伝えるか

A全ての意見は反映できないが、市としてどういった考え方を持って整備するかについて公表はしたい。

【交付金事業】 農業収入保険加入促進緊急支援事業

補正前	0円
補正額	220万円

― 農業者が農業収入保険に新たに加入する場合に、加入者が負担する保険料の一部を助成することで加入促進を図るとともに、農業者の負担軽減とリスクへの備えの強化により、経営の安定と地域農業の維持・発展を図る。

Q 保険内容と実績、支援内容は

A 農業収入保険は、自然災害による価格低下などで、過去5年の平均より9割以上減収になったとき、その9割を補てんする保険。令和2年度の実績は43件で4,170万円。この事業では、掛け捨て部分の



【質疑とは？】

市長から提案された議案に対し、賛否の態度決定が可能になるよう、疑問や不明確な点を問う発言をいいます。自己の意見を述べることはできません。倉吉市議会では、質問回数は1議題5回までとなっています。

3分の1を支援し、保険加入を促進する。ただし畜産は対象外。青色申告農業者が対象だが、前年収入がわかれば可能。また他の保険制度との同時利用も可能。

Q1年限りとなっているが、続けてほしい

A翌年度以降については、県や他市町の動向を見ながら検討していく。

Q申請方法や目標は

A取りまとめ、申請は農業共済組合が担当し、121経営体増を目標にしている。

【交付金事業】 経営持続化支援事業

補正前	0円
補正額	7,555万円

— 新型コロナウイルス感染症の長引く影響により売上が大きく減少している中小企業・個人事業主等について、その事業継続に要する経費を支援し、市内事業者の経営持続化を図る。

Qコロナ感染拡大の長期化により市内事業者は大変厳しい状況

いま一度財源の確保を行った上で、要件緩和が必要ではないか

A国の交付金による予算措置として、経営支援型の7,340万円に加えて観光誘客促進事業として4,600万円、計1億2千万円を事業者支援として組んだが、これでは足りないとの声や追加支援の要望もある。今後の執行見込みを早急に精査し、市役所全体の財源をもう一度洗い出して新たな財源確保をしながら、早急に新たな支援制度を検討する。売上減少基準50%から30%への引き下げも視野に入れながら補正予算の計上を図っていく。

教育総務

補正前	1,344万円
補正額	875万円

— 県の補助金を活用して、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、行先を県内に変更する修学旅行等に対して経費の支援を行う。

Q事業の目的は

A行先を県内にすることで、鳥取県に誇りと愛着を持ち、ふるさと

と鳥取をさらに継承、発展させようとする意欲や態度を養うことを目的とする。

Q支援事業の対象は

A市内18校のうち16校が対象。2校は、別の県補助事業を活用し4月に実施した学校と、県外を計画している学校のため対象とならない。

Q支援内容は

A各校1回、バス1台当たり5万円を上限とするもの。全額保護者負担であったバス代が、児童一人当たり約1,500円の負担軽減となる。

Q新型コロナウイルス感染症関連で参加しない人は欠席扱いか

A出席停止（出席を要しない日）扱いとする。

Q行き先は

A従来は、小学校は広島方面、中学校は京阪神方面であったが、学習内容を考慮し県内の行き先を決定されている。

戸籍住民登録事務（市民）

補正前	5,809万円
補正額	234万円

— マイナンバーカード交付事務の効率化を図るため、交付予約システムに加え、住民基本台帳との連携が可能な交付管理システムを導入、整備する。

Qマイナンバーカードの登録者数は

A本市の交付率は5月末現在で26.8%、12,502人。制度が始まった平成28年度末は7.0%なのでかなり伸びてきた。途中にマイナポイント制度が始まり、利用が伸びた。

Qマイナンバーカードの利用範囲について

A本市では令和3年2月25日からマイナンバーカードによる住民票の写し、印鑑登録証明書の交付を開始している。健康保険証としての本格運用は令和3年10月頃。令和4年度末を目指して、子育て、介護、被災者支援など31の手続が、マイナンバーカードを使ったオンラインでできるよう検討されている。また、運転免許証との一体化も目指している。





【常任委員会】

【常任委員会とは?】

所管する部門の事務に関する調査を行ったり、付託を受けた議案や請願などを審査します。行政の事務は多岐にわたり、かつ専門的であるため、合理的・能率的に調査・審査するよう部門別の委員会を設け、分科的に調査・審査します。

教育福祉常任委員会

委員	鳥飼 幹男	委員長
	笠原 晶子	副委員長
	伊藤 正三	委員
	大月 悦子	委員
	藤井 隆弘	委員
所管	健康福祉部、教育委員会	

教育福祉常任委員会には、議案3件、陳情1件が付託され、委員会審査が行われました。

ICT教材の活用に向けて

議案第48号の審査では、小中学校におけるICT教育に係るタブレット破損保険について、ICT教材の家庭学習など、有効活用に向けて議論が交わされました。

生理用品無償配布の休日対応

議案第56号の審査では、生理の貧困対策事業について、生理用品の無償配布に当たつ

ては、土日、祝祭日の配布も検討すべきとの意見があり、執行部としては休日の対応は考えていないが、状況を見ながら部内で協議したいとの答弁がありました。

報告事項として、小学校適正配置に係る進捗状況、新型コロナウイルススワクチン接種状況について報告がありました。

社会福祉協議会との意見交換を決める

また、コロナ禍にあつて、生活困窮者の対応に当たっていただいている社会福祉協議会と教育福祉常任委員会との意見交換の場を設けることを決めました。

審査の結果

審査の結果、付託された議案は全て可決されました。陳情第6号は全会一致で採択となりました。

総務建設常任委員会

委員	福井 康夫	委員長
	鳥羽 昌明	副委員長
	大津 昌克	委員
	佐々木 敬敏	委員
	佐藤 博英	委員
所管	総務部、建設部、会計課、上下水道局、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会	

総務建設常任委員会には、6件の議案と1件の請願が付託され、委員会審査が行われました。

リス舎周辺整備について

議案第48号では、補正予算について審議されました。倉吉未来中心周辺のリス舎整備について、リス舎を含む周辺は、県立美術館との隣接はあるものの市有地の整備となり、県からの支援はないとの説明が執行部からありました。

審査の結果

審査の結果、付託された議案はいずれも可決されました。請願第1号については全会一致により採択となりました。

工事請負契約について

300万円、小鴨歩道橋橋梁補修工事費4,440万円、大立の志村川護岸整備費1,200万円の各事業などについて議論が交わされました。

工事請負契約について

議案第57号は、補正後の工事費が1億6,270万円となる、市道和田東町井手畑線の地盤改良に伴う工事請負契約の締結について執行部から説明があり、審議が行われました。

また、土木費では市道下古川7号線橋梁整備費1,



生活産業常任委員会

委員	福谷 直美 委員長
	丸田 克孝 副委員長
	坂井 徹 委員
	山口 博敬 委員
	米田 勝彦 委員

所管	生活産業部、農業委員会
----	-------------

生活産業常任委員会には、4件の議案が付託され、委員会審査が行われました。

持続可能な農業実現のために

補正予算では、農林水産業費から、スマート農業社会実装促進事業について、持続可能な農業の実現のために普及拡大をはかるスマート農業技術の説明と、導入する機械、補正の理由など、執行部より説明がありました。

要件の緩和を提案

また、総務管理費では、経営持続化支援事業について、

て、制度の要件となる売上5割減のハードルが高いのでは、3割にはならないのかとの意見が委員から出ました。執行部からは、どれぐらいの財源が確保できるかを調査し、それに対応できるように予算編成にむけ、作業に入っているとの答弁がありました。

観光PR動画の作成

中心市街地活性化推進事業については市の観光PR動画の上映方法やターゲットなどについて質問がありました。執行部からはSNSやYouTubeを利用した配信などを主に、イベント等で上映し、県内外問わず倉吉を楽しんでもらう手がかりにしたいと答弁がありました。

審査の結果

審査の結果、付託された議案はすべて可決され、陳情第3号は全会一致で採択となりました。

全国市議会議長会表彰・中国市議会議長会表彰

全国市議会議長会第97回定期総会及び中国市議会議長会第148回定期総会において、地方自治の発展と市政の振興に貢献した市議会議員の長年の功績をたたえ、次の議員が表彰されました。

全国市議会議長会表彰

議員在職15年以上

佐藤 博英 議員 福谷 直美 議員

中国市議会議長会表彰

正副議長6年以上

福井 康夫 副議長

正副議長3年以上

伊藤 正三 議長





【議案等の議決結果】

6月定例会に提出された議案等のうち、賛否が分かれた案件はなく、すべての議案等が全会一致で可決しました。



請願・陳情の結果

番号	件名	委員長報告 (付託委員会)	委員長報告に対する賛否													賛成	反対	議決結果		
			福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笠原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥飼昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏				佐藤博英	伊藤正三
請願 第 1号	地方財政の充実・強化を求める意見書提出について	採択 (総務建設)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	採択
陳情 第 6号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書提出について	採択 (教育福祉)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	採択

令和3年7月第6回臨時会 議案等の議決結果

【臨時会とは?】

突発的事情などにより、次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件に限ってこれを審議するために、臨時招集される議会のことをいいます。

賛否の内訳

議案番号	件名	議案に対する賛否													賛成	反対	議決結果			
		福谷直美	藤井隆弘	大津昌克	大月悦子	丸田克孝	福井康夫	笠原晶子	坂井徹	鳥飼幹男	鳥飼昌明	山口博敬	米田勝彦	佐々木敬敏				佐藤博英	伊藤正三	
報告 第 8号	議会の委任による専決処分について(損害賠償の額の決定について)	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	報告受理
報告 第58号	専決処分について(令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	承認
議案 第59号	令和3年度倉吉市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	原案可決
議案 第60号	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の制定等に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0	原案可決

○賛成、 ×反対、 ※退席・除斥、 -議長のため表決に加わらず

議会だよりの表紙写真募集中

あなたの写真で
表紙を飾ろう!

倉吉市内で撮影された季節が感じられる写真で、市を紹介できる作品を募集しています。詳細は倉吉市議会ホームページをご覧ください。

【応募先】〒682-8611 倉吉市葵町722 倉吉市議会事務局
電子メール：gikai@city.kurayoshi.lg.jp



【会派名】< : くらよし 新 : 新政会 公 : 公明党グリーン共同 創 : くらよし創生 日 : 日本共産党 無 : 無所属



倉吉市社会福祉協議会と教育福祉常任委員会の意見交換会が行われました

一 倉吉市社会福祉協議会とは

倉吉市社会福祉協議会は、会費や寄付金、共同募金助成金、行政等からの補助金等を主な財源とし「人・地域・あなたとつながる『福祉の応援団』」を理念に活動。市民の困りごとに寄り添える身近な存在として、住民や関係機関と協力しながら、地域の福祉課題・生活課題の解決に取り組み、支援を必要とする人に福祉サービスを提供している。

坂本操会長より



私たちは市民の福祉課題の解決を図る福祉の総合カンパニー。社会の複雑化により届きにくくなった声なき声をいかに拾い上げるか、福祉もレベルアップが必要。これを機に、倉吉市社会福祉協議会という組織を再認識していただき、応援団になっていただけたら。

このような意見が交わされました

- ・物資置き場の確保、地域と関係機関の連携による支援体制の大切さ(困窮者支援について)
- ・地域の中で支えていくために何が出来るか、市・市社協・地域コミュニティの隙間を埋めながらつなぐことの大切さ(今後の地域福祉の進め方について)



烏飼幹男委員長より



多岐にわたる業務を再確認し、福祉と行政は両輪で進んでいかねばならないと感じた。また地域住民が互いに支えあうことが重要。我々も、市内企業へ周知するなどして、財政的な問題も含め、市社協の取り組みを理解してもらう必要がある。そこからボランティア活動に協力してもらうことなどにつながれば。

会の感想

活動の重要性を知らせることが財政的支援にもつながると感じる。伴走型支援の充実のためにも多機関連携と相談員育成を進めていってほしい。

市社協の役割の重要性を再確認するとともに、格差社会の更なる広がりや危機感を覚えた。貧困、8050問題に象徴される閉じこもり・引きこもり、ヤングケアラーなど、外からでは見えづらくなっている社会でいいのか。政治の一大責任として、予算づけはもちろん、相談窓口のあり方など、社協任せにはしない。

本会議及び委員会などを傍聴する方へのお願い

傍聴にお越しの際には、次のことにご留意ください。



傍聴前の検温をお願いします。



健康状況シートへ記入をお願いします。



マスクを着用してください。



隣の人と**1メートル以上離れて**座るようにしてください。



入場前の**手洗い**と、入場時の**アルコール消毒**を徹底してください。



なお、本会議についてはケーブルテレビ放送(日本海ケーブルネットワーク・121ch)を行っていますので、ご活用ください。



令和3年 9月 倉吉市議会定例会

【会 期】8月30日(月)～9月15日(水)

【会議日程】

月日	曜日	会議区分	時間	内 容	
8月30日	月	本会議	午前10時	議案の上程、提案理由の説明	
31日	火	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	🖥️👤
9月 1日	水	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
2日	木	本会議	午前10時	市政に対する一般質問	
3日	金			予 備 日	
4日	土			休 会	
5日	日			休 会	
6日	月	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑	🖥️
7日	火	本会議	午前10時	付議議案に対する質疑 ～委員会付託	🖥️
8日	水			予 備 日	
9日	木	委員会		常任委員会(予定)	
10日	金	委員会		常任委員会(予定)	
11日	土			休 会	
12日	日			休 会	
13日	月			予 備 日	
14日	火			議事整理日	
15日	水	本会議	午前10時	委員長報告 ～付議議案の討論・採決	🖥️

🖥️ …ケーブルテレビ放送あり ※録画放送は開催日の午後7時から。
👤 …手話通訳あり

※倉吉市議会の情報は、ホームページでもご覧いただけます。
会議予定、議長日程、議員名簿、市議会だより、会議録などを掲載しています。

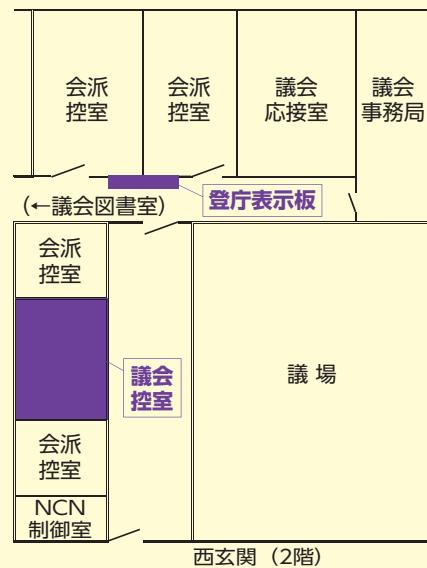
倉吉市議会

検索 🔍



議員の登庁が一目でわかるようになりました

議会棟廊下に、議員の名前が並んだ登庁表示板が設置されました。議員のネームプレートが議席順に並んでおり、議員が登庁時にネームプレートをスライドさせると、登庁を表す赤い丸が名前の左に表示されます。議員の登庁状況の確認にご利用ください。



議会控室をご利用ください

本会議開催中に限り、傍聴者用の控室をご用意しておりますので、傍聴時の待ち合わせなどにご利用ください。なお、議会控室に設置しているモニターでの議会放送視聴も可能です。



編集後記

5月20日から始まりましたワクチン接種は11月頃には大多数の方が終わられるようです。まずはひと安心、と言いたところですが、厚労省によればワクチンの予防効果は100%ではありません。ウイルス自身も変化を続けています。油断は大敵です。▼一方、備えあれば憂いなしとも言います。現在、経済、外出、運動など様々な活動を控えていますが、手指の消毒、マスクの着用、3密の回避、感染拡大地域との交流自粛等十分な備えを取っておけば安心して行動できます。東洋経済新報社の今年の住みよさランキングで倉吉が全国812市区の中で総合評価が5位になりました。コロナ禍での評価です。▼夜(6月)、玉川沿いを散歩してましたらホタルが1匹お尻を点滅させながら飛んでいました。倉吉はいいまちだと思いました。(編集委員 米田 勝彦)

関金保育園横にヒマワリ畑ができていますよ、との情報。翌朝カメラを携え、行ってきました。▼太陽に向かって凛と咲くヒマワリに感動。このヒマワリは関金町内のまちづくり団体「ホシノモリ」が関金保育園園児と一緒に種をまき、世話をしてきたものだそう。▼青空に映えるヒマワリに、明るい気持ちになり、元気をもらいました。(事務局 M)

